

(別紙様式1)

平成25年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	岐阜市立岐阜商業高等学校		
実 施 期 間	平成25年11月3日(日)文化の日		
実 施 概 要	総合的な学習の時間での体験学習 「株式会社市岐商デパート」の開催		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input type="checkbox"/> 自然 <input type="checkbox"/> 歴史 <input type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 産業 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input type="checkbox"/> 授業公開 <input type="checkbox"/> 成果発表 <input type="checkbox"/> 交流活動 <input type="checkbox"/> 講演会等 <input type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	476 人	計 約8,230 人
	地域関係者	約7,754 人	
実 施 状 況	4月から週1時間で行ってきた「総合的な学習の時間」の発表の場として実施した。生徒販売店舗は、体育館・グラウンドに24店舗設営し、PTA飲食店舗は、駐車場に10店舗設営し販売を行った。今年度は、新しく電材と傘の2業者を加え、また、新しいオリジナル商品の開発や昨年に引き続き東北震災復興支援の一環として、東北特産品を多く仕入れ販売した。学校開放日として、地域住民をはじめとして、市内外から一般の来客が約7,754人ほどであった。		
成果及び課題 (保護者・地域の反応や意見等)	<p>新聞・テレビ・ラジオでも多く取り上げてもらった。今回も、東北震災の復興支援を継続しつつ、さらに、オリジナルの市岐商タオルや復興の市岐商バッチなど、多くの商品を開発・販売するという内容もあり、昨年同様に盛況であった。生徒が設定した課題に対して、課別・店舗別の反省をしたところ、どの生徒も達成感と充実感を得ることができたようである。年間を通じて全生徒で行ってきたことが報われた体験学習であった。来年度も「総合的な学習の時間」として実施を予定をしている。商業教育の一環でもあり、就業体験の場でもあるため、本校にとってはかけがえのない体験学習の場となっている。</p> <p>来客者や生徒自身のアンケートの結果から出てきた課題に前向きに対応し、さらに素晴らしいデパートにするため努力、検討しなければならない。</p> <p>【来客者アンケートより】</p> <p>〈成果〉</p> <ul style="list-style-type: none">・毎年とても楽しみにしています。生徒が活気があって素晴らしい。・男女生徒共、礼儀・礼節良く、接客案内も良かった。・大盛況ですごくと思いました。・非常に楽しく買い物ができました。生徒さんの「いらっしゃいませ」などの挨拶がとても良かった。 <p>〈課題〉</p> <ul style="list-style-type: none">・駐車場がかなり混雑していて、なかなか入れなかった。・もっと新しいイベントを増やして欲しい。・長い列のブースには、整理券を発行するなどの対策をして欲しい。		